



- 最初に
ご確認
ください**
- MA-BTLS6
 - マウス本体 …………… 1台
 - USB充電ケーブル …… 1本
 - 単四充電電池 …………… 2本
 - 取扱説明書 …………… 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
 最新の情報は、当社Web (http://www.samwa.co.jp/) をご覧ください。

デザイン及び社名については改良のため予告なしに変更することがございます。
 本取組品の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

- 1 マウスの接続手順
- 2 特長
- 3 警告
- 4 健康に関する注意
- 5 対応機種・対応OS
- 6 マウスの準備 (電池の充電)
- 7 マウスの接続 (電池の充電)
- 8 ペ어링操作 Windows Vista・XP (SP2) の場合
- 9 IVT BlueSoleil を使用する場合
- 10 WIDCOMM BTW を使用する場合
- 11 Mac OS X の場合
- 12 TOSHIBA Soft を使用する場合
- 13 本製品の使用方法
- 14 「故障かな……」と思ったら
- 15 保証規定

マウスの接続手順

1. 対応OSを確認します。 --P.4

2. マウスに付属の充電電池を入れ、電源スイッチをONにします。 --P.4

3. マウスを充電します。 パソコンマウスをUSB充電ケーブルで接続します。 --P.5

4. コンピュータの電源を入れ、Windowsを起動します。Bluetoothのペ어링操作を行います。 --P.6 ~

詳細は各ページをご覧ください。

特長

このたびは、Bluetoothラースレターゲーマウスをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品はBluetooth規格に対応し、Bluetooth内蔵のリモコンにレシーバーなしで接続ができます。2.4GHz RF列伝送方式で電波障害を受けにくく、半徑約10mの範囲で通信が可能です。

本製品はレターセンサーエンジンを搭載しており、滑らかな白色のデスクの上でもマウスパッドを使わず、ストレスなく使うことができます。

USBポートから充電可能で、電池交換不要の工場設計。Bluetoothがリンクした状態で、電池切れの際にもケーブルで充電しながらマウスが使えます。

※ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

警告

■レトリビオの要請確認について

当製品は、FCC 15章の規制に適合するものとして認定されています。FCC 15章は居住環境において禁止すべき電磁波の放射率を定めたものです。設置の設置状況によっては電磁波が発生する場合があります。

ご使用のコンピュータシステムが要請の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることでより要請源が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺機器が原因であると考えられます。

ご使用のコンピュータシステムが要請の原因となつている場合、以下の手順を参考に、あるいは、いくつかの要請源を切り離してご確認ください。

- 対応機種はラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しにくい位置を探してみてください。
- 対応機種はラジオから離れた場所へコンピュータを設定し直してください。
- レトリビオとはラジオとは別の電源供給源にあるコンピュータにコンピュータを接続してください。

● 対応機種はレトリビオの修理業者またはマウスの販売店にご相談ください。

注意

- 製品おまけソフトウェアを使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いません。
 - 製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
 - 製品は一般的な電圧や家庭での使用を目的として設計されています。本製品に設置されている全ての使用に際しては、Bluetooth規格に準拠する機器の使用は推奨されません。
 - 本製品はBluetooth対応の機器に接続するためのBluetooth規格に準拠した機器が求めらる環境や人命に直接的または間接的に関係するシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境や人命に直接的または間接的に関係するシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境などに使用しないでください。
 - 本製品の充電システムを使用する際は、必ず充電ケーブルを使用しないでください。
 - 本製品の充電システムを使用する際は、必ず充電ケーブルを使用しないでください。
 - ページマーカなど一部の周辺機器を使用している方は、医師にご相談の上で使用してください。
- Bluetoothについて**
- 本製品の無線LAN機能は、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体通信用の通信無線局 (免許を要する無線局) 及び特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) が運用されています。
 - 本製品を使用する前に、近くで移動体通信用の通信無線局及び特定小電力無線局が運用されているかどうかを確認してください。
 - 本製品は、他の無線LAN機器との干渉の発生を抑制するために、電波の放射を抑制する場合があります。
 - 本製品の無線LAN機能は、工場設計と本製品のBluetooth機能は同一周波数帯域 (2.4GHz) を使用するため、干渉の発生する場合があります。この場合は、使用しない無線LAN機器を接続し、他の無線LAN機器と本製品のBluetooth機能は同一周波数帯域を使用しないように設定してください。
 - 無線LAN機器や放送機等の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。
- 良好な通信のために**
- 無線LAN機器と見通しの良い場所が通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に数階コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。
 - Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波の強い環境で使用しないでください。接続が断れると接続が断れた場合、通信速度が低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
 - Bluetooth接続においては、無線LAN機器と本製品のBluetooth機能は同一周波数帯域を使用するため、干渉の発生する場合があります。この場合は、使用しない無線LAN機器を接続し、他の無線LAN機器と本製品のBluetooth機能は同一周波数帯域を使用しないように設定してください。
 - 無線LAN機器や放送機等の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じる場合があります。

その手や腕を休み、定期的な運動やストレッチ、肩こりを解消するための運動をしましょう。また、マウスやキーボードを使用中に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、痛みがよければ医師にご相談ください。

また、日常のコンピュータ操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩などに負担が掛からないよう心がけてください。

対応機種・対応OS

対応機種

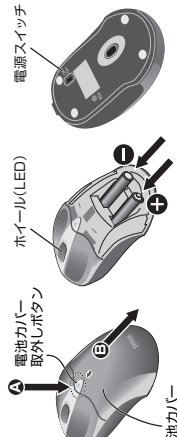
- Windows搭載パソコン 各社DOS/V(パソコン) NEC PC98/NXシリーズ
- Apple iMac、iBook、Power Mac G5、G4、G3シリーズ、Mac mini、Macbook、Macbook Pro、Mac Pro
- ※Bluetoothモジュールを内蔵している機種
- ※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種(USB充電ケーブル接続用)

対応OS

- Windows Vista・XP(SP2)・2000
- Mac OS X(10.2以降)
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、iTunes、TextEdit及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。ホイールボタン押下による動作はサポートしません。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれメーカーの登録商標・商標です。

マウスの準備(電池の入れ方、電源のON・OFF)

1. 電池カバー-取外しボタンをA方向に押しながら、電池カバーをB方向にスライドして、取外します。
 2. 付属の単四充電池をマウスに入れます。※正しい向きで入れてください。
 3. 電池カバー-を、取外したときと逆の手順で閉じます。
 4. マウス裏面の電源スイッチをONにします。
- ※マウスを長時間使用しない場合や持ち替える際に光センサーが点灯しているとき電池を消耗しますので、電源をOFFにすることをオススメします。
- ※電池には、付属の単四充電池をお使いください。アルカリ/マンガン乾電池を使用すると、マウス等を破損する原因になります。



4

マウスの接続(電池の充電)

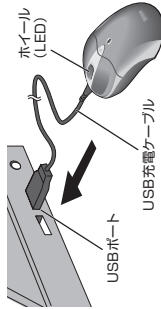
マウスに電池を入れたら、パソコンのUSBポートとマウスを付属のUSB充電ケーブルで接続し、充電します。

1. マウスにUSB充電ケーブルを接続します。
2. パソコンのUSBポートにUSB充電ケーブルを接続します。
3. 電池の充電が開始されます。充電中、LEDは赤く点灯します。
4. 必要時は、環境によって異なりますが、電池が完全に空の場合、6時間以上使用するとマウスのLEDが赤く点滅し、充電を行う場合は、8時間以上必要です。
5. 使用中にマウスのLEDが赤く点滅したら、電池残量が少なくなっています。速やかに充電を開始してください。

※パソコンのUSBポートを電源供給口として使用しますので、充電中は電源を供給できず状態においておいてください。(スタンバイモードや休止モードでUSBポートから電源供給が行われない場合、マウスの充電はできませんのでご注意ください。)

※マウスの電源がOFFの状態でも、充電は可能です。

※パソコンに接続したマウスを使用中でも充電はできますが、充電時間が長くなります。



マウスの充電が完了したら、電源スイッチをONにして、ペアリング操作(マウスとパソコンを互いに認識させる作業)を行ってください。



ペアリング操作の方法は、次のページから説明いたします。 □□□□ →

5

ペアリング操作 Windows Vista・XP(SP2)の場合

1. マウス裏面のペアリングボタンを押すと、ホイール内蔵のLEDが点滅します。

ペアリングボタン



2. コン트롤パネル(パネルを開き、Bluetoothデバイスを追加)をクリックします。



3. 「追加」をクリックしてください。



4. 「セットアップを完了し、デバイスが容易にになりました」を選択し、「次へ」をクリックします。



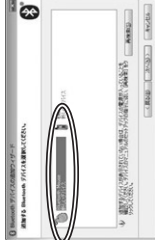
6

ペアリング操作 Windows Vista・XP(SP2)の場合 (続き)

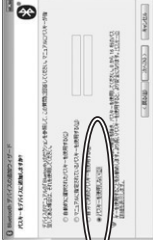
5. Bluetoothデバイスの追加ウィザード画面が表示されます。



6. [Bluetooth Mouse]を選択し、「次へ」をクリックしてください。



7. 「リズキーを使用しない」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



8. WindowsがBluetooth Mouseとの接続を自動的に開始します。



7

ペアリング操作 Mac OS Xの場合 (続き)

5. Bluetooth Mouse が身についたら、[続ける]をクリックして次のステップに進みます。

6. 「マウスを登録しています」というメッセージが表示されたら、[続ける]をクリックしてください。

7. 設定完了です。Bluetoothマウスが使用可能になりました。

一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。

ペアリング操作 TOSHIBA Softを使用する場合

以下の説明では、英語(中国語)版の画面写真を使用しています。日本語版をお使いの場合は、日本語表示になります。

1. マウス裏面のペアリングボタンを押し、ポールのLEDが点滅している状態にします。



12

ペアリング操作 TOSHIBA Softを使用する場合 (続き)

3. 設定画面が表示されます。[New Connection]ボタンを押して、設定を開始してください。

※パソコンの種類によって表示が異なる場合があります。

4. [Express Model]を手エックして、次の画面に進みます。

5. デバイスが自動的に検知されます。

6. [Bluetooth Mouse]を選択し、次のステップに進みます。

ペアリング操作 TOSHIBA Softを使用する場合 (続き)

7. 接続が開始されます。

8. 画面の指示にしたがい、次のステップに進んでください。

9. 接続が確立しました。接続名は任意で変更可能です。

ペアリング操作 TOSHIBA Softを使用する場合 (続き)

10. 設定完了です。

11. Bluetoothマウスとパソコンの接続が確立し、接続を示すアイコンが表示されます。

一度接続が確立すると、リセット等を行わない限り、本製品とパソコンの接続は永続的に維持されます。

13

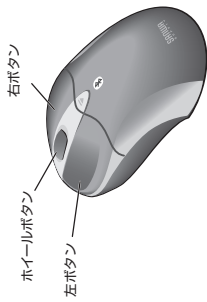
14

15

■ 本製品の使用方法

本製品にはホイールコントロール(ホイールが回転し、スクロールなどの操作が行える)機能があり、簡単に画面をスクロールすることができますので、マウス操作がより楽に行えるようになります。

本製品にはMicrosoft IntelliMouse 互換機能が盛り込まれているので、MS Office 97 のようにIntelliMouse 互換機能に対応しているソフトウェアで、幅広いアプリケーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。



■ **左ボタン・右ボタン**
左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。右ボタンはアプリケーションで設定されているマウス動作を行ったり、コンテキストメニューを表示したりすることができます。左利きの方は、マウスのプロパティの「ボタンの選択」で、左右の機能を入れ替えることも可能です。

■ **ホイール(スクロール)**
WWWブラウザや各種ドキュメントの画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させます。

■ **ホイールボタン(スクロールボタン)**
このボタンをクリックしたままマウスを前後左右に少し動かすと、自動的に画面がスクロールし始めます。自動スクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ **ズーム**
Ctrlキーを押しながらホイールを回転させると、簡単にズーム(ウィンドウ内の表示倍率を変えさせること)ができます。

■ **Ctrlキーを押しながら**
……ホイールをディスプレイ方向に回転させると、倍率が上がります。
……ホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

■ 本製品の使用方法 (続き)

■ **800/1600カウント(カーソルスピード)切替**
ホイールボタンとボタンを同時に押すと、分解能を800→1600→800→と交互に切り替えることができます。パソコンの電源投入時は800カウントに設定されています。

■ **スタンバイモード1**
マウスを動かさない状態で10秒続けると、スタンバイモード1になります。マウスボタンを押すかマウスを動かすと、1秒ほどで復帰します。

■ **スタンバイモード2**
マウスを動かさない状態で9分続けると、スタンバイモード2になります。マウスボタンを押すかマウスを動かすと、3秒ほどで復帰します。

■ **ディープスリープモード**
マウスを動かさない状態で15分続けると、ディープスリープモードになります。マウスボタンを押すかマウスを動かすと、5秒ほどで復帰します。

※ ディープスリープモードになると、パソコンとのBluetoothリンクが切れます。復帰時に再リンクを行うので、5秒ほどの時間が必要になります。

■ 「故障かな……」と思ったら

Q. **マウス(マウスカーソル)が動かない。**
A. 1. 電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源スイッチがOFFになっていないか確認してください。(4ページ参照)
2. 電池の残量が空になっているかもしれませんので、充電してみてください。(5ページ参照)

Q. **マウスをしばらく使わずに、動かし始めた際に少し時間がかかる。**
A. 本製品は、電池の消耗を抑えるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスボタンを押すかマウスを動かすと復帰しますが、ほんの少し時間がかかります。

Q. **マウスカーソルの動きがスムーズでない。**
A. 鏡などの光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上で使用になると、マウスカーソルがスムーズに動かしにくい場合があります。また、規則正しいパターンの上ではトラックセンシング性能が低下する場合があります。

■ 「故障かな……」と思ったら (続き)

Q. **Internet Explorerでスムーズにスクロールできない。**
A. Internet Explorerを起動し、「ツール」メニューから「インターネットオプション」メニューの「詳細設定」で、「スムーズスクロール」を使用するのチェックを外してください。

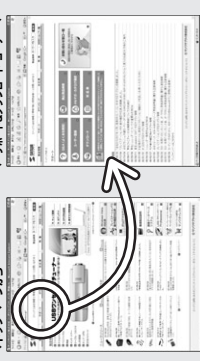
Q. **Windowsのディスプレイモードをツールカラーにする時、スクロールの動きがおかしくなる。**
A. ハイカラーモードを選択してください。ツールカラーでは、ORUからデータを伝えるのに時間がかかるため、スピードコントロールの動きが遅くなります。

■ 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態でご利用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、当社所定の方法で無償修理いたします。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - 保証書をご提示いただけない場合。
 - 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
 - 故障の原因が取り扱い上の不注意による場合。
 - お客様による輸送、移動中の衝撃による場合。
 - 天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理にあつたと判断された場合は、保証期間内の修理もお返しの使用によります。直接、同様の損害については当社はその責を負わないものとします。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の送料等は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はインターネットで! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
 - ドライバのダウンロード
 - よくある質問(Q&A)
 - 各種対応表
- ▼ サポートデスクのホームページから



ご質問、ご不明な点などございましたら、ぜひ一度、弊社ウェブサイト (<http://www.sanwa.co.jp/>) をご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の内容は、弊社ウェブサイト (<http://www.sanwa.co.jp/>) をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

- 20076
- 本社 東京都品川区東品川1-10-1 ☎03-5769-0011 FAX:03-5763-0033
 - 東京支店 東京都品川区東品川1-10-1 ☎03-5769-0011 FAX:03-5763-0033
 - 札幌支店 札幌市東区南一条5丁目5-9 ☎011-811-3450 FAX:011-78-9890
 - 仙台支店 仙台市青葉区中央1-6-9 ☎022-257-4638 FAX:022-257-4633
 - 新潟支店 新潟市東区西通1-1-4 ☎025-248-8111 FAX:025-248-8111
 - 長野支店 長野市上田区西原4-1-4 ☎026-636-9510 FAX:026-636-9515
 - 富山支店 富山県富山市中央8-20 ☎076-222-8584 FAX:076-222-8584